

桑芸祭 2018 芸術の森キャンパス

飲食模擬店 参加ガイドライン

2018年6月6日(水)
札幌市立大学大学祭実行委員会
芸術の森キャンパス 事務局

基本情報

「飲食模擬店」とは

・模擬店、飲食店を大学祭にて実施し、大学祭全体としての機運・雰囲気の醸成と、より活発な学生主体の活動を奨めるものです。また、ここで出た利益は全て出店者の収益とすることから、学生活動の更なる発展にも効果的です。

募集期間

・2018年6月6日(水)12:30～6月27日(水)23:59

応募資格

・個人またはグループ（学内者に限りません）
・代表者は18歳以上で、代表者及び当該団体の参加者は本ガイドライン・桑芸祭スタッフの指示を遵守いただける方に限ります。

出店料

・1ブース1日500円（ただし学内者は免除とします）

お問い合わせ先

・札幌市立大学大学祭実行委員会 芸術の森キャンパス事務局
飲食模擬店グループ（担当：中者、小野田、清水、川上）
メール：ge.shops@sougeisai.com
事務局：芸術の森キャンパスD棟 学生コミュニティルーム1

基本的なルール

- ・原則として、芸術の森キャンパスで開催する2日間の両日ともにブースを開店していただきます。日程的な都合など、困難な場合は事務局までご相談ください。
- ・大学内外からいらっしゃる来場者を念頭に置いて、企画立案をお願い致します。
- ・釣り銭、お客様に商品を渡す際の袋は各自で用意してください。
- ・購入者とのお金のやり取りについては、大学祭実行委員会並びに芸術の森キャンパス事務局は一切関知しません。出店者と購入者とで責任を持って行ってください。
- ・商品を販売する場合、必ず返品・交換できるか、できないかの説明をしてください。また、販売日当日に関しては、できるだけ返品・交換を認めてください。
- ・会場内は禁煙・禁酒、持ち込みも不可です。
- ・エントリー数が設定した出店可能ブース数を超過した場合は、抽選となります。その際は事前にお知らせ致します。
- ・大学祭実行委員会から支出する補助金は大学祭予算執行ガイドラインに従って使用することをお約束いただきます。
- ・食品を扱う場合は、7・8ページの衛生基準に従って運営することをお約束いただきます。
- ・その他諸注意につきましては、10・11ページに記載しておりますので、ご確認ください。

応募・提出物について

応募方法・提出物

- ・桑芸祭公式 Web 内のエントリーフォームよりご応募ください。
- ・その際の必要事項は以下の通りです。

団体名（チーム名）

団体の人数

団体の人数の内、学外者の人数

ブース名（お店の名前）

代表者の氏名・連絡のつくメールアドレス・電話番号

代表者が学内者の場合は学籍番号

希望ブースエリア

ブース配置に関する希望等の備考

控え室の使用希望の有無

出店内容

提供食品・商品以外に購入する予定の物品

使用を希望する大学備品

使用予定電力数・機器

当日持ち込む予定の備品

- ・エントリー後に送信されるメールの中の URL より公式 Web 内にあるフォームにアクセスし、以下の事項を提供食品・商品ごとに送信ください。（全て予定・見通しの段階の情報で構いません。）

団体名（チーム名）

提供食品・商品

提供単価

提供個数

仕入先

仕込み方法

保管方法

調理方法

調理に際する火器使用の有無

火器を使用する場合は器具の使用方法

- ・後日、ご提出いただくものは以下の通りです。提出方法・スケジュールはエントリー後に改めてお知らせいたします。

ブースアイコン（100×100mm/300ppi）

パンフレット用紹介文（60 文字程度）

桑芸祭公式 Web 用紹介文（140 文字程度）

補助金について

使用について

- ・出店をしていただくにあたり、微額ではありますが、大学祭実行委員から補助金を交付致します。補助金は別に定める大学祭予算執行ガイドラインに従って使用することをお約束いただきます。
- ・補助金は今回の出店に関連する物にのみ支出することができます。ただし、大学祭実行委員会が会計監査した際に不適切と判断したものについては、支払い前後に関わらず、補助金の交付対象外・交付額の減額としますので、注意して使用をお願い致します。
- ・補助金の交付は、桑芸祭終了後 2 週間以内に行います。補助金で購入予定の物品につきましては、申し訳ありませんが、一時出店者で立替えての支払いをお願い申し上げます。
- ・補助金交付分として支出する物品を購入する際は、必ず購入物の詳細がわかるもの（レシート・領収書等）を発行してもらってきてください。後日提出して頂きます。なお、購入物品の明細がない領収書（但し書きのみのタイプ）は大学祭実行委員会として受理できませんので、ご注意ください。

交付額について

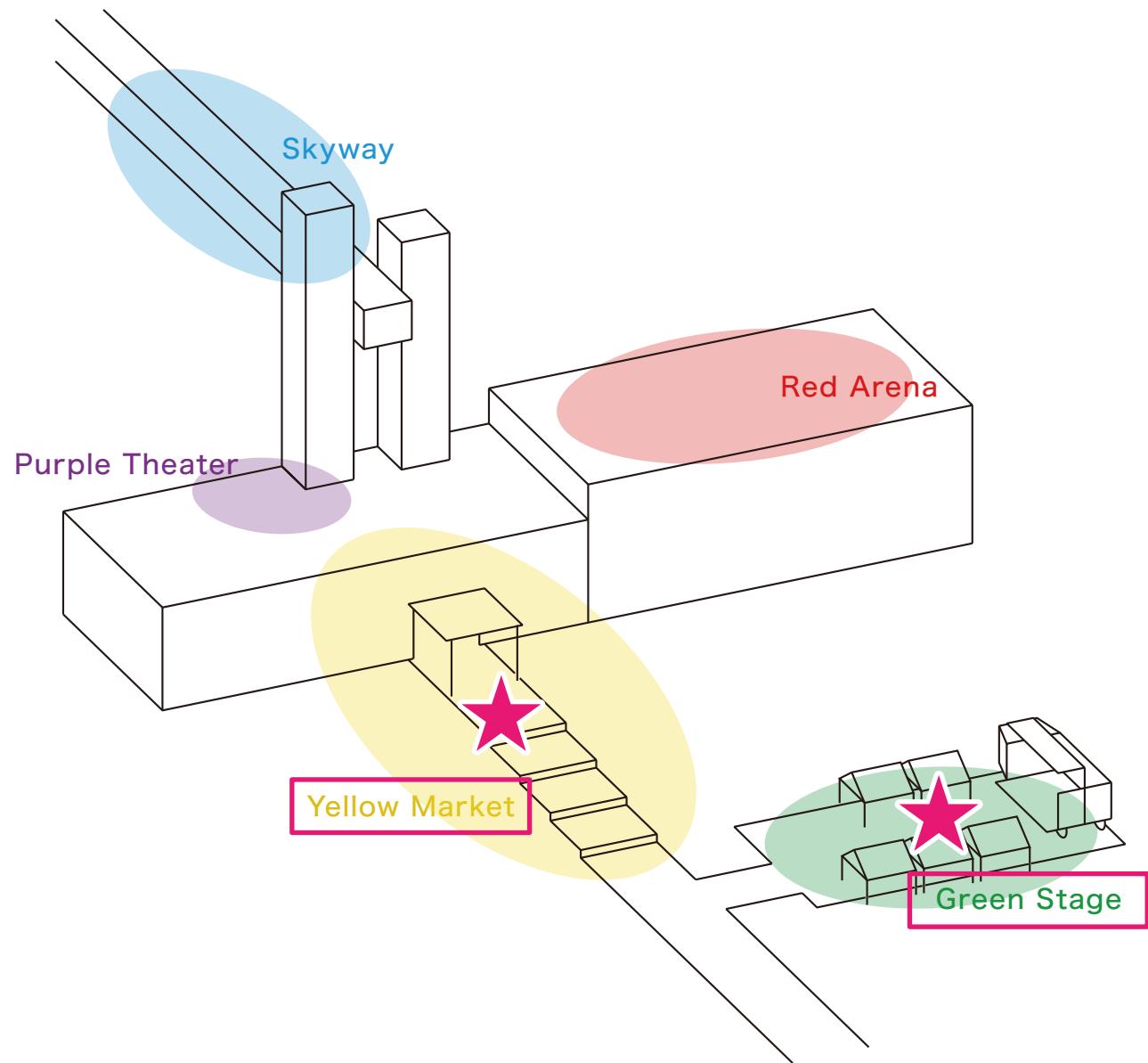
- ・補助金の交付額は大学祭実行委員会が個別に決定します。交付額は 5000 円～2 万円の幅で決定します。上限を超えて購入したものについて、補助金の追加増額は認めません。

交付条件について

- ・補助金交付の際は、補助金交付分として支出した物の購入詳細（レシート・領収書等）の提出、売上個数・収入の報告を行っていただいた後、現金にて交付致します。
- ・以下の場合は補助金の交付を致しませんのでご注意ください。
 - ・会場設営・撤去・現状復帰に非協力的であった
 - ・ゴミの分別・処理を徹底していなかった
 - ・レシート等会計処理的に不備が多すぎる
 - ・提出物の提出遅れが多すぎる
 - ・別途定める衛生基準を満たしていなかった
 - ・その他、大学祭実行委員会が問題があると判断した場合

飲食模擬店ブース設置エリア

- ・飲食模擬店ブースを設置するのは、エントランス前の「Yellow Market」と、駐車場に設営する特設ステージ前の「Green Stage」の2エリアです。
- ・本年度大学祭においては、大学祭実施場所の大幅な変更を行うため、大学祭として使用をするエリアを昨年度よりも限定しています。これに伴いまして、飲食模擬店を設置するエリアも変更になっております。また、他の企画と連動的な運営・売り上げの増加を狙い、ブース設置エリアを2つに分けております。
- ・エントリー時に「Yellow Market」または「Green Stage」のどちらのエリアが良いか、希望を入力する欄がありますので、該当するものにチェックを入れてください。



出店に際して

出店時間帯について

- ・出店時間帯は 10:30～17:30 の間となっております。
- ・出店準備は 9:00 以降可能です。それ以前は実行委員会の準備態勢が整っていませんので、お控えください。
- ・店舗の撤収に関しましては、最低でも 19:30 までに完了させて下さい。商品の完売等で終了予定時刻よりも早く店舗を撤収する場合は、担当者およびお近くの桑芸祭スタッフまでご連絡下さい。

受付について

- ・受付時間帯は 9:00～9:30 の間となっております。出店準備を進めつつ、この時間帯の間に受付をお済ませください。
- ・受付の際、名前（団体であれば団体の名前と代表者の名前）を申し出てから、出店料をお支払いください。出店料を払う際には、極力お釣りを出さないようにお願いします。また、出店料免除の学内者および学内団体の場合でも、お渡しするものがございますので、受付を行ってください。

出店キャンセルについて

- ・当日急用で参加出来なくなった場合、出店日の前日までにご連絡いただければ、キャンセル料がかかりません。当日に連絡された場合、キャンセル料をお支払い頂くことがございます。

ブースについて

- ・1 ブースの大きさは、テントの半分のスペース（目安として、横 200 × 縦 300 cm）が基本です。なお、テント 1 つにつき 2 ブースまで出店できますが、スペースの都合で 1 ブースでテント 1 つを使用することもできます。その際は、エントリーフォーム「ブース配置に関する希望等の備考」欄にその旨ご入力の上、ご送信ください。
- ・大学祭実行委員会の方で設営をお手伝いするものは、長机と椅子のみです。当日には近くまで移動させておきます。当日の設営は出店者の皆様に行っていただきます。具体的には、テントの設営・長机と椅子の設置などです。なお、撤去・原状回復時も同様の作業を行っていただきます。これらを行っていない場合、補助金の交付は致しませんのでご了承ください。
- ・長机と椅子は基本 1 ブース 1 つずつです。足りない場合は、エントリーフォーム「使用を希望する大学備品」欄に希望の個数をご入力の上、ご送信ください。
- ・連日出店される場合、荷物を所定の箇所に保管して帰ることができますが、主催側では盗難・紛失等の責任は一切負いません。荷物を保管したいブースは 18:30 以降に桑芸祭スタッフが指示を行いますので、それに従い保管場所へ荷物を移動してください。

はじめに

・桑芸祭が開催される芸術の森キャンパスは、9月中旬であっても、急な気温および湿度の上昇が起きやすく、それに伴い、食中毒等の感染症が非常に発生しやすくなるタイミングあります。実際に過去、他大学で開催された大学祭において、集団食中毒が発生し、大学祭が全面中止になった事例もあります。大学祭実行委員会並びに芸術の森キャンパス事務局では、このような事態を避けるために、団体の代表者を中心に、食品の衛生的な取り扱いの徹底をお願い致します。

基本的なルール

- ・食品を取り扱う団体には以下の事項を遵守していただきます。
 - ・この衛生基準を守ること。
 - ・食中毒や食物アレルギーなどの提供した食品が原因であるトラブルは、すべてその団体が責任をとること。
 - ・その他、大学祭実行委員会からの指導があれば、隨時それに従うこと。
 - ・衛生上、不明な点、疑問に思う点はすぐに大学祭実行委員会に問い合わせること。

調理に際する注意事項

- ・雑菌の繁殖を防ぐため、前日からの仕込みおよび作り置きはせず、必ず当日に調理してください。
- ・食品を直接手で触れないでください。必ず器具や手袋を使用して調理、盛り付けを行ってください。
- ・調理器具を洗浄する洗剤やスポンジを用意してください。
- ・仕込みをしたた食材は全て当日中に使用してください。
- ・調理・食品提供を行う人は十分に衛生に配慮した服装をしてください。

保管に際する注意事項

- ・食品は絶対に常温保存しないでください。必ず冷蔵庫や冷凍庫、クーラーボックスを使用してください。また、クーラーボックスは常時保管している食品が保冷される状態を維持してください。
- ・自然解凍はしないでください。解凍の際は冷蔵庫・クーラーボックス・電子レンジ等で行ってください。

設営に際する注意事項

- ・テントは、必ず両横面・後面の3面にシートを張って使用してください。
- ・テント上部などの見えるところに、当日配布する提供商品リストを掲示してください。

衛生基準 / 食品の取り扱いについて 2

食品ごとの注意事項

- ・大学祭等のイベント及び屋外ブースにて提供する食品はなるべく扱いやすく、調理・加工が容易なものにしてください。また、できるだけ既製品を使用するよう、努めてください。

・共通事項

- ・なるべく新鮮なものを使用してください。
- ・直接手で食品に触れないようにしてください。

・肉、魚介類

- ・非加熱での提供はできません。
- ・切り分ける際は屋内の清潔な場所で切り分けてください。
- ・提供するときには完全に火を通してください。
- ・生、半生での状態で提供しないように気をつけてください。
- ・解凍したものはなるべく早く調理してください。

・野菜類

- ・非加熱での提供はできません。
- ・切り分ける際は屋内の清潔な場所で切り分けてください。
- ・切り分けられた野菜・果物は鮮度が落ちやすくなるので、一度に大量に仕込みます、必ず密閉容器に入れて運んでください。
- ・一部でも変色したものは使用しないでください。
- ・果物は生での提供を認めます。その際もなるべく新鮮なものを使用してください。

・卵

- ・非加熱での提供・割り置きはできません。
- ・常温保存は避けてください。
- ・卵は傷みやすいので、完全に火を通すようにしてください。
- ・表面が汚れているものは洗ってから使ってください。

・クリーム類

- ・手作りはできません。必ず既製品を使ってください。

・ゼリー、プリン、杏仁豆腐など

- ・札幌市の条例により、大学祭における手作りでの提供は禁止されています。必ず既製品を使ってください。

・米飯類

- ・提供するまで常に保温状態にしてください。
- ・無洗米を使用してください。

・カレー、スープなど汁物類

- ・加熱し続けて定期的にかき混ぜてください。

火器・電力の使用について

火器使用について

- ・火器（カセットコンロや炭火など）を使用したい場合は、エンター時にフォームの該当箇所にチェックを入れてください。
- ・火器使用の場合は、2つ目のフォームにて火器使用の申請に必要な事項をお伺いします。器具の使用方法についてもお伺いしますので、ご協力をお願い致します。
- ・机・アスファルト・芝生を焦がすなど、周囲に損傷を与えないでください。
- ・火災に備えて、消火器の位置を確認しておいてください。なお、ガソリン火災は水をかけると危険です。必ず消火器を用いて消火してください。
- ・初期消火のために水や消火器などを用いて、器具が故障した、またはその団体が営業できなくなった場合、大学祭実行委員会は一切の責任を負いません。
- ・火器の使用を申し出ていないブースや、申請時に使用を予定していないかった火器は使用できません。
- ・火器の近くにガス缶やガソリン、その他燃えやすいものを置かないでください。また、テントのシートから火器を離して使用してください。

電力使用について

- ・ブレーカーが落ちないよう、事前に電力使用量を取りまとめ、調整を行います。
- ・当日は使用を申請した機器以外は、コンセントに接続しないようにしてください。使用機器に変更がある場合は、事前に大学祭実行委員会へ連絡をお願いします。
- ・使用できる電源は、大学祭実行委員会で指定したコンセント口からのみです。そこから先は申請した機器のみの接続とし、電源タップ等でコンセント口を増設することは認めません。
- ・電力を引き込む際に使用するドラムリールは大学祭実行委員会で用意をしますが、引き込みの際にお手伝いいただけた幸いです。
- ・使用電力に余裕のあるブースには電力超過団体への供給をお願いすることがあります。

ゴミの処理 / その他諸注意

ゴミの処理について

- ・出店者の皆様にはゴミの分別・処理に最大限のご協力を賜りたく存じます。当日は清掃担当者が不在ですので、皆様どうしじのお声かけもよろしくお願いします。分別については、以下の通りを予定しております。詳細については追ってご案内いたします。
- ・なお、この点につきましても、ゴミ処理が正しくなされていない場合、補助金交付の対象外となる可能性がありますので、ご注意ください。

・燃えるゴミ

- ・汚れた紙食器
- ・ティッシュペーパー
- ・汚れた段ボール
- ・汚れたプラスチック
- ・木類（割り箸・つまようじ等）

・生ゴミ

- ・生ゴミ（水を切り別の袋に分けて入れる）

・リサイクルプラスチックゴミ

- ・汚れていないプラスチック
- （汚れの少ない弁当容器・ビニール袋・ポリ袋等）

・ビン、カン、ペットボトル

- ・中身は捨てキャップは外して別に回収

その他諸注意

- ・出店物の盗難、破損、現金の盗難、会場内及び駐車場内での事故については、主催者は一切その責任を負いません。各自の責任において対応してください。
- ・同一人の重複申込、出店申込みに虚偽があった場合、開催当日に出店内容と異なる内容になり事務局に報告していない場合は、申込みを全て取り消し、出店をお断りさせていただきます。
- ・出店ブースの第三者への譲渡、売買は禁止します。
- ・ブース位置は出店内容、ジャンル、会場全体の構成などを考慮して大学祭実行委員会が決定します。詳細な位置指定は出来ませんのであらかじめご了承ください。出店者はいかなる場合でもブース位置および控え室の配置における苦情及び変更希望、それに起因する出店取消、料金の返金等を申し出ることはできません。上記事項に起因するトラブルが発生した場合は、出店を中止していただきます。
- ・禁止行為、大学祭実行委員会の判断によって出店ができなくなつた場合、開催前、途中に関わらず出店料の払い戻しはいたしません。

その他諸注意

- ・主催者は、天災その他不可抗力により日程を変更、または開催内容を中止することがあります。主催者はこれによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。
- ・応募企画案の著作権などに関する全ての知的財産は応募者にあります。そのためこれを保護する責任は応募者本人となりますので、応募の際は応募者が自ら必要に応じて権利保護等の措置を講じてください。
- ・応募企画案や制作者名は、採用の有無に関わらず、一般に公開される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・企画案に係る、著作権法第21条から第28条に規定する権利については、全て応募者本人が有することを保証します。ただし、札幌市立大学大学祭実行委員会が本学大学祭における業績・イベント実施例として紹介する目的等で著作権法第21条から第28条までに定める権利行使することを許諾して頂きます。
- ・企画案については、応募者と協議の上、桑芸祭における一企画として実行する上で必要な補作（修正）をお願いすることができます。
- ・提出された資料は原則として返却や複製物のお渡しは致しません。必要な場合は予め控えを残した上でご応募ください。
- ・応募企画案、またこれに使われる写真、図面、その他の要素全てについて、公序良俗その他法令の定めに反するもの、誹謗中傷を含むもの、反社会的勢力の活動を助長するもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているもの、及びこれらの恐れがあるものは、企画の実施を認めません。また、企画実施決定後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合、企画の実施を取りやめていただくことがあります。
- ・応募要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合、主催者の判断により決定します。応募者は、その内容に同意できなかった場合は応募を撤回できます。
- ・個人情報は、応募企画案の受付や問い合わせ、その後の事務手続きの連絡、書類・作品の返却、その他桑芸祭の運営業務で必要と思われる事項、および次回以降の案内をするために利用させていただきます。原則として、法令の規定に基づく場合を除き、ご本人の承諾なしに、それ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。

参考資料：桑芸祭 2018 テーマ・コンセプト・メインメッセージ

テーマ「Colorful」

コンセプト

本大学はまるで違う分野の看護とデザインの2学部の学生が活躍している。分野が違うということは、場所も違う、パーソナリティももちろん異なる。まさしく「十人十色」という言葉が当てはまり、その「色」を前面に押し出していこうというコンセプトのもと「Colorful」というテーマを設定した。

また、学生それぞれがカラフルな個性を存分に活かすこと、地域のみなさんを中心とした来場者の方々に色とりどりな企画に参加し、楽しんでもらうことを目標に、共創型の大学祭を目指し、人と向き合う場としての環境づくりにも取り組んでいきたい。

なお、フレーズについてはキャッチャーなものの方が馴染みやすいのではないかということから、英語を採用している。

メインメッセージ

今年で13回目を迎える、札幌市立大学の桑芸祭。
テーマは「colorful」。

看護とデザインという2分野の人々、そして2つのキャンパス。
いろんな人がいれば、
いろんな個性があって、いろんな気持ちもある。
土地が違えば、空気も違うし、雰囲気だって、景観ももちろん違う。
いろんな人がいれば、いろんな場所があれば、
それがいろんな色を持っていて当然である。
そういった、それぞれの色をみんなが自慢できるような、
色とりどりな大学祭にしようじゃないか。

そして、桑芸祭をみんなの色で
鮮やかに、美しく、楽しく、盛り上げていってほしい。

キャンパスは、
みんなの色が重なりあって、世界で一つだけのキャンバスとなる。
さあ、キミも色を重ねよう。あなただけの色で。